

# 令和元年度 事業報告

自 平成31年4月1日 ～ 至 令和2年3月31日

## 1. 一般概要

令和元年度は、およそ200年ぶりの天皇陛下の譲位が行われ、退任並びに新天皇の即位、それに伴う年号の改定と大変歴史的な年となりました。

4月には、東北中央道南陽高島ICから山形上山IC間が開通し、南東北の宮城・福島・山形県が高速道路で繋がったことにあわせ、5月に天皇の譲位に伴う休日の増加もあり、高島町の各施設においても連休中は政令都市である仙台を含め県内外から高速道路を利用して多くの来場者があり、観光面においては幸先の良いスタートとなりました。

しかし、秋の連休には台風19号の豪雨により高島でも甚大な水害が発生し、観光施設の休館やイベントの中止などがあり、年を明けた2月からは新型コロナウイルス感染症の発生もあり明暗の大きい年度となりました。

観光協会では高島の地域資源を活かした、高島ならではの魅力ある観光地づくりを目指して、まほろばの緑道サイクリング安全祈願祭を皮切りに、春の咲食楽フェスティバル（共催）、ツール・ド・みちのくおとぎ街道グル麺ライド（実行委員会）、第19回まほろば冬咲きぼたんまつりまで、季節ごとに集客を図るべく各事業を実施してきました。

特に、第32回目を迎えた「全国ペット供養祭」は、町行政より用地を拡大整備していただいたことで、高齢者に優しい新たな場所で開催することができ、参加された方からも大変喜んでいただきました。

町物産の振興については、夏冬ギフト「美味玉手箱」の販売を実施し、高島町の魅力のひとつである農産物を活かした観光資源の販路拡大を図りながら、第六次産業商品の「たかはたブランド」商品を介して、より一層高島の知名度が全国に発信できるよう取り組んできました。

受託事業としては、指定管理受託施設「高島町太陽館」「道の駅たかはた」の施設は老朽化が進んでおり、町行政も老朽化している施設の大規模改修、修繕、更新を計画的に進めるとお聞きしております。受託施設の改修修繕は年度ごと町と連携を図りながら対応し、効果的な管理運営を実施してまいります。

各事業とも、会員各位はもとより多くの町民、各関係団体の方々よりご協力ご支援を賜り、いずれの事業も成功裡に終了できましたことに関係各位に心より感謝を申し上げ、実施いたしました各種事業の詳細について、次のとおりご報告いたします。

## 2. 主催事業

### ① レンタサイクル事業

○ まほろばの緑道安全祈願祭	平成31年4月6日（土）
○ レンタサイクル利用台数	県内 379台（昨年 407台）
	県外 673台（昨年 628台）
	合計 1,052台（昨年 1,035台）

### ② まほろば町民号

JR高島駅の利用拡大事業として親子向けの「まほろば町民号」を実施しました。

- 第31回まほろば町民号 親子ふれあい列車 スパリゾートハワイアンズへの旅  
7月6日（土） 79名

大人向けの企画として一泊二日山形新幹線利用の「まほろば町民号」を実施しました。

- 『新元号「令和」へ祈りを込めて 伊勢神宮の旅』  
10月20日（日）～21日（月） 34名

### ③伊達家のふるさと観光事業

『伊達家のふるさと観光キャンペーン2019』を展開し、特に仙台圏へ向け、伊達家ゆかりの地としての観光誘客事業を行いました。

『伊達家のふるさとたかはた伊達の会』と連携し、高島町における伊達の歴史を掘り起こしながら観光への展開を図りました。

### ④「まほろば河太郎」かっぱ事業

高島町太陽館前に建立した石像河童「まほろば河太郎」(製作者:引地兼二氏)を題材にした観光事業については、まほろば河童まつりの際に安全祈願を行いました。

### ⑤第19回まほろば冬咲きぼたんまつり

〇 令和2年2月8日～11日(4日間開催)

- ・オープン式・つき餅ふるまい・冬の啓翁桜回廊・町内巡り周遊バス
- ・やまがた舞子とまほろば銘酒の宴・エキコン(ステーションライブ)
- ・たかはた雪まつり※同時開催

〇 会場      メイン会場      高島町太陽館

同時開催会場      ・(株)高島ワイナリー・よねおりかんこうセンター  
・道の駅たかはた

### ⑥着地型観光バスツアー誘客事業

〇 ツアー名              大日如来わらじみこしまつりと消防出初式ツアー

ツアー会社              河北新報トラベル

開催日                      1月12日(日)

ツアー参加者              18名

〇 ツアー名              まほろば冬咲きぼたんまつりと上杉雪灯籠まつりツアー

ツアー会社              河北新報トラベル

開催日                      2月9日(日)

ツアー参加者              40名

## 3. 観光に関する啓蒙活動

### ①観光協会だよりの発行

〇 年二回発行しました。(町内全戸配布・7月・2月発行)

〇 「まほろば冬咲きぼたんまつりの歴史」や「犬猫安らぎの郷構想」等現在推進している事業について掲載しました。

### ②感謝のつどいの開催

「感謝のつどい」と名称を変更した令和第1回目のつどいは、茨城を中心に活躍するアコースティックユニット「日々かりめろ」のステージショーと美味しい地酒で有意義な交流会となりました。

〇 11月19日                      79名

〇 会場                              よねおりかんこうセンター

## 4. 共催及び協賛事業

### ①たかはた咲食楽フェスティバル

春の高島町を飾るイベントとして、高島町の魅力や、ここでしか味わえないもの、ここでしか見られないもの、「春の高島の町おこし」をテーマに春季の観光流動を促進し、インバウンドの観光誘客も視野に開催しました。

〇 4月20日                      30,000名

②やまがた花回廊キャンペーン

やまがた花回廊キャンペーンに協賛し、地域住民の参画によるおもてなしの事業を実施しました。

③駅からハイキング・駅長オススメの小さな旅

町内の名所・観光地を巡る、駅からハイキング、駅長オススメの小さな旅を開催しました。町内各地の案内を通して、高島への誘客活動を行いました。

駅からハイキング

○ 4月20日～5月6日 春が薫る新緑のまほろば 31名  
○ 7月13日～28日 夏のまほろば 山形交通高島線の線路跡ウォーク 30名

駅長オススメの小さな旅

○ 5月11日 新緑の観音岩ハイキング 20名

④元気が出る たかはた春まつり

高島町内7施設が連携し各種イベントを開催し、県内外からの誘客を行いました。

○ 4月20日～5月15日 延75,000名 ※咲食楽フェスティバル含

⑤第32回全国ペット供養祭

○ 7月27日 (会場…犬の宮・猫の宮ペット供養塔広場前)  
○ 供養祭参加者 200名  
○ 申し込み件数 犬 55体  
猫 75体  
合計 130体

⑥第54回 たかはた夏まつり (青竹ちょうちんまつり)

○ 8月15日 みこしパレード・庁舎通り商店街イベント・ミコミコちょうちん祭  
青空マルシェ・商工会前イベント  
16日 民踊パレード

⑦ツール・ド・みちのくおとぎ街道「グル麺ライド」

宮城県白石市・七ヶ宿町・山形県南陽市・高島町の二市二町の魅力ある「景色」「文化」「食」をテーマにし、二市二町に共有する「麺」をキーワードとしたサイクリングイベントを実施し、観光誘客と消費喚起を図りました。

また、前日にはグル麺ライドでは案内しきれない観光地や観光体験メニューを紹介するため、高島町内を巡る「ぐるぐるライド」を実施しました。

グル麺ライド

○ 9月22日 443名 (全長約110km)

ぐるぐるライド

○ 9月21日 31名

⑧たかはた ふるさとまつり

10月11日～26日の間、高島町内7施設と商店街が連携し各種イベントの開催を予定していましたが、台風により中止又は一部のみ開催となりました。

⑨第36回 たかはた冬まつり

○ 1月12日 大日如来わらじみこしとおさいと焼  
○ 1月31日～2月14日 山形駅PRイベント「山形駅コンコースでのぼたん展示」  
○ 2月8日～2月11日 まほろば冬咲きぼたんまつり

⑩体験観光・教育旅行

高島町への教育旅行受入の事務局として、体験受入実践者で組織する『たかはた農山村体験交流ネットワーク』を中心に、着地型旅行のメニュー作りや、中学生の教育旅行受入事業を行いました。

○ 教育旅行受入実績 民泊 3校 132名 受入家庭 延46世帯

#### ⑪フィルムコミッション事業

山形おきたまフィルムコミッション、山形フィルムコミッション、町商工観光課と連携し、映画「64ロクヨン」のロケ地として採用された旧高島駅のロケ地巡り情報発信や、更なる映画誘致に向けての活動を行いました。

#### ⑫まほろばの里案内人事業

(財)山形県生涯学習文化財団の支援を受け、「まほろばの里案内人」による高島町内の観光地ガイドを行いました。

- 〇 例会・研修会等 23回
- 〇 ガイド実績 109件 1,515名（昨年度 89件 2,184名）

#### ⑬魅力ある遊歩道の整備事業

「たかはた里山を愛する会」の協力を得て『まほろばの里 古の道・文殊山鈴沼コース登山会』を実施し、町内の昔ながらの登山道の再整備を企画しました。

- 〇 春の登山会 5月11日 〇秋の登山会 10月12日（台風のため中止）

#### ⑭インバウンド事業の推進

県が誘致した台湾インバウンドによる来町者に対しておもてなし事業を実施しました。

## 5. 委員会活動報告

### 常設委員会

#### ①観光振興委員会

- 〇 太陽館夏の夜まつりと同時に高島町太陽館前において、「昭和ほろ酔いちょうちんまつり」を開催しました。
- 〇 まほろば町民号、まほろば冬咲きぼたんまつり等の主催イベントを検討しました。
- 〇 町内への観光誘客を図るべく、「たかはた風景街道事業」の画策など持続的な誘客につながる仕組み作りを行いました。

#### ②施設管理委員会

- 〇 指定管理施設の事業、イベント等について検討しました。
- 〇 指定管理施設の整備について町への要望書の提出を行い、一部改善の成果を得ることができました。

#### ③総務委員会

- 〇 会員拡大、感謝のつどい、理事研修、観光協会だよりについて検討しました。
- 〇 補正予算、次年度事業計画について検討しました。

## 6. 犬猫安らぎの郷実現事業

全国でも珍しい「犬の宮」「猫の宮」という貴重な施設を活用し、高島町の観光発展、地域活性化を実現させるため、地域、民間、行政からなる「犬猫安らぎの郷プロジェクト研究会」への参画により、今年度は取得・整備した土地の活用について、具体的な建設計画を進めてきました。

## 7. 受託事業

### ①町公式キャラクターPR活動事業

高島町の観光振興及び観光誘客等に資することを目的として活動している町公式マスコットキャラクター「たかっき・はたっき」について、イベント参加に関する事業、アクター確保等に関する業務を行いました。

○ PR活動実施回数	延32日間
○ 主な活動実績	「たかはたフェア」… JR仙台駅・トレッサ横浜 チェリンとあそぼう！2019 世界キャラクターサミットin羽生 参加
○ グッズ売上額	375,630円

## 8. 指定管理並びに管理受託施設事業報告

### (1) 高島町太陽館

#### ①温泉部門

常に、清掃・清潔と施設設備の補修箇所への速やかな対応を目指し、もてなしの心でお客様をお迎えしました。

また、職員のサービス向上並びに意識の向上を図り、積極的にイベントを開催し施設の活性化を図りました。

・風呂の日（毎月26日）を実施しました。

・年間イベントを実施しました。

○ 春の太陽館まつり 5月 3日～ 4日

○ 夏の夜まつり 8月 3日

○ 秋の太陽館まつり（屋内のみ実施） 10月12日～13日

○ お正月「新春運だめし抽選会」の実施 1月 1日～ 3日

「縁起物5円玉プレゼント」 先着1126名

老朽化した温泉設備・浴室の修繕を行うなど、年数を経た設備の不具合に迅速に対応しお客様が快適に利用できる施設となるよう努力しました。

○ 年間入浴者数 103,785名（昨年度 99,694名）

○ 年間売上額 25,671,710円（昨年度25,091,064円）

#### ②売店部門

駅売店として、旅行者が高島町のお土産を手軽に購入できる店づくりのため、町内物産を中心に地元産農産物の特卖会を開催するなど販売拡大に努めました。

また、職員の定期的な打合せの実施によりサービス向上並びに意識の向上を図りました。

・期間限定の町内物産詰め合わせギフトの販売を実施しました。

○ 美味玉手箱サマーギフト 7月5日～8月20日 販売実績182個

○ 美味玉手箱ウインターギフト 12月1日～1月19日 販売実績380個

#### ③食堂部門

平成25年より業務委託している(株)りんご苑様の適切な営業と企業努力により駅並びにJRホテル利用者のニーズに応えられるものとなっております。

また、新メニューへの変更や、高島町商工観光課と当協会との連携により常に向上に努めました。

④駅利用拡大事業・付帯施設利用者拡大事業・観光振興事業について、高島町の総合案内所として、職員の意識向上を図り業務の遂行に努めました。

## (2) 道の駅たかはた

### (高島町総合観光案内施設・高島ふるさと自然のみちウォーキングセンター)

道の駅としての機能を果たすと共に、高島町総合観光案内施設として窓口での対面観光案内による情報発信と町内各所への顧客の流入促進に努めました。

また、隣接する考古資料館、歴史公園、安久津八幡神社と連携した案内誘致を目指し連携強化に努めると共に、町・観光協会・㈱エイコウ・まほろば大地の会の代表者で今後の運営の在り方について協議しました。

東北道の駅連絡会、山形道の駅協議会、山形道の駅駅長会に積極的に参加し、情報収集、連携強化に努めると共に、置賜地区広域観光のため置賜総合支庁との連携強化並びに置賜全域観光誘致に向けて誘客に努めました。

#### ①観光案内所

案内所正面入口の24時間利用できる道路・観光情報室を活用し、閉館後の来場者への情報発信に努めると共に、24時間トイレの整備を行いました。

液晶大型モニターの活用として、自作スライドによる町内観光名所、各種イベント情報等を常時放映し情報発信に努めました。

#### ②レストラン・物産売店

食堂と物産販売部門は㈱エイコウ様との連携強化に努めサービスの向上を図りました。

平成28年度より実施している観光案内所と売店の営業時間延長を継続し、誘客と売上の増強に努めました。

売店の環境整備として「見える化」を図り啓蒙に努めました。また、高島産農産物の販売拡大に向けて「まほろば大地の会」会員を募集し増強を図りました。

レストランの空間づくりとして季節に応じた花や絵画等を飾りました。

#### ③農産物直売会“まほろば大地の会”とタイアップした季節毎のイベントを実施しました。

〇 春まつり	4月27日～5月9日
〇 さくらんぼフェア	6月23日
〇 お帰りのさいふさとフェア	8月12日～14日
〇 お正月初詣ふるまい	1月 1日～ 3日
〇 まほろば冬咲きぼたんまつり	2月 8日～11日

#### ④各種団体からの協力をいただきながら月毎の展示会を実施しました。

4月 眞木正典・創作民芸品展	10月 春高会・和紙ちぎり絵作品展
5月 おもちゃまつり	11月 なかよしこども園・絵と工作物作品展
6月 ふしぎな花倶楽部・押し花展	12月 まほろば百景絵画展
7月 F2.8倶楽部・写真展	1月 ふれあい工房・つるし飾り作品展
8月 荒木幸雄・鉛筆画の世界	2月 屋内ぼたん庭園
9月 小川宏・写真展	3月 冬咲きぼたん祭り作品展

◎観光案内所 年間入館者数	105,164名 (昨年度115,472名)
総入館者(売店、レストラン、案内所)数	185,959名 (昨年度201,093名)

## (3) ゆうきの里さんさん

### (和田民俗資料館、高島町交流促進施設及び高島町農産物加工体験交流施設)

多機能で特色ある施設を有効活用して行くため、新聞・ラジオ等の広告媒体及びHP・SNSによるPRを行うと共に、施設周知のためのイベントを地域の協力を得ながら実施しました。

また、施設利用者に満足していただけるよう、施設の維持管理およびサービスの向上に努めました。

①利用者実績

〇 コテージ	1,569名	(昨年度 1,574名)
〇 和田民俗資料館	1,104名	(昨年度 1,146名)
〇 農産物加工体験室	1,042名	(昨年度 1,266名)

②利用金額実績

〇 コテージ	4,659,060円	(昨年度 4,804,620円)
〇 和田民俗資料館	94,700円	(昨年度 108,100円)
〇 農産物加工体験室	136,660円	(昨年度 157,060円)

③イベント

〇 ゆうきの里さんさんまつり	10月26日
----------------	--------

## 9. 正副理事長会・理事会・委員会

1)	6月14日	第1回観光振興委員会	太陽館会議室
2)	7月8日	第1回正副理事長会	太陽館会議室
3)	7月12日	第1回施設管理委員会	太陽館会議室
4)	7月16日	第1回総務委員会	太陽館会議室
5)	7月18日	第2回観光振興委員会	太陽館会議室
6)	7月25日	第1回理事会	中央公民館
7)	9月6日	第2回総務委員会	太陽館会議室
8)	11月6日	第3回総務委員会	山海鮮なか川
9)	11月8日	第2回正副理事長会	レストラン鷹山亭
10)	11月25日	第2回施設管理委員会	太陽館会議室
11)	11月28日	第3回観光振興委員会	高砂屋珈琲店
12)	12月6日	第2回理事会	四季の里 幸新館
13)	12月6日	寒河江町長との懇談会	四季の里 幸新館
14)	2月28日	第3回正副理事長会	太陽館会議室
15)	3月13日	第3回施設管理委員会	太陽館会議室
16)	3月14日	第4回正副理事長会	レストラン鷹山亭
17)	3月16日	第4回総務委員会	太陽館会議室
18)	3月19日	第4回観光振興委員会	太陽館会議室
19)	3月24日	第5回正副理事長会	太陽館会議室
20)	3月26日	第3回理事会	屋代地区公民館
21)	5月13日	会計監査	太陽館会議室
22)	5月15日	第6回正副理事長会	太陽館会議室
23)	5月19日	第4回理事会	道の駅たかはたレストラン